

川島町

町全域

かわじまスーパー・シティプロジェクト ～ここが好き、やっぱり好き～

**概要** 川島IC周辺を中心として、行政系エリアや各地区に拠点を整備し、拠点間交流のための公共交通ネットワークを新たに構築し、町の活性化を図る。加えて、太陽光発電・蓄電システムを積極的に導入するなど、あらゆる防災対策を取入れ、深化させることによって、町民の安全・安心な暮らしを守り続ける。

**課題**

- ・合計特殊出生率の低下及び高齢化率の上昇が加速度的に深刻化し、人口減少による様々な問題が顕在化している。
- ・主要産業である農業では、過去20年間ほどで就農者数が半減し、遊休農地は直近3か年で約1.7倍増加している。
- ・町内全域が浸水想定エリアかつ、軟弱地盤であることから災害リスクが高い。

	コンセプト(目的)	目標時期	検討したい取組(施策)	民間企業等の協力を得たい分野・内容
コンパクト	各地域の特性に応じた賑わいのある拠点形成	中長期(5-10年)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・川島IC周辺を産業拠点とし、産業の活性化を促進</li> <li>・役場周辺における行政サービス・交流機能の強化</li> <li>・公民館や廃校舎等を活用し、地域住民が交流する拠点を整備</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・産業団地への進出を希望する企業</li> <li>・役場周辺の賑わい・交流創出</li> <li>・廃校や公園等の有効利用</li> </ul>
スマート	スマート技術を活用した交通ネットワーク及び農業の活性化	中長期(5-10年)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・拠点間交流や通勤通学のため、既存公共交通の機能拡充やスマートモビリティを活用した公共交通ネットワークの構築</li> <li>・農業活性化のため、スマート技術を活用した農業の省力化・効率化</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新たなモビリティ導入の提案及び実証実験</li> <li>・スマート農業技術</li> </ul>
レジリエント	防災対策及びレジリエンスの確保	中長期(5-10年)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・農地等への太陽光発電の設置や、公共施設へEV充電スタンドの設置により、災害時電源を確保</li> <li>・官民連携による避難場所の設置、災害支援物資の安定供給及び太陽光発電・蓄電池設置の推進</li> <li>・河川監視カメラや水位計の設置による避難の判断に資する迅速な情報提供</li> <li>・大規模水害発生に備え、高台避難場所等を整備</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・太陽光発電・蓄電施設及び営農型太陽光発電技術</li> <li>・災害時協定の締結</li> <li>・河川監視カメラや水位計の設置による町民への迅速な情報提供技術</li> </ul>

## コンパクト

- ・産業活性化を促進（圏央道川島IC周辺）
- ・行政サービス・交流機能の強化（役場周辺）
- ・地域住民が集い交流する拠点整備（公民館や廃校、空き家等）



## スマート

- ・既存公共交通の機能拡充やスマートモビリティを活用した公共交通ネットワーク構築（拠点間）
- ・スマート技術を活用した農業の省力化・効率化



## レジリエント

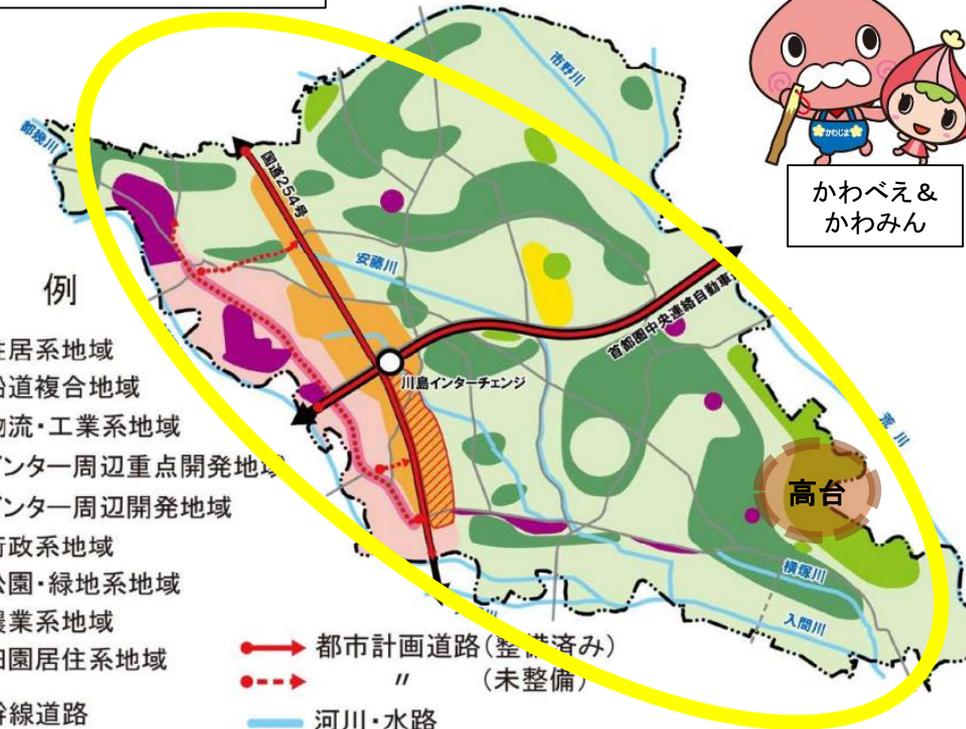
- ・農地や公共施設等への太陽光発電や蓄電池、EV充電スタンドの設置
- ・官民連携による避難場所の設置、災害支援物資の安定供給等
- ・河川監視カメラ・水位計の設置
- ・高台避難場所等の整備



## 公共交通ネットワーク構築

### 凡 例

- 住居系地域
- 沿道複合地域
- 物流・工業系地域
- インター周辺重点開発地域
- インター周辺開発地域
- 行政系地域
- 公園・緑地系地域
- 農業系地域
- 田園居住系地域
- 幹線道路



かわべえ&かわみん

- 都市計画道路(整備済み)
- " (未整備)
- 河川・水路